

2027年度笹川科学研究助成募集要項

《 実 践 研 究 部 門 》

1	趣 旨	本助成制度は、課題の設定が独創性・萌芽性をもつ、あるいは発想や着眼点が従来にはない新規性をもつ調査・研究を支援します。 博物館、美術館、資料館、文学館、科学館、天文台、プラネタリウム、植物園、動物園、水族館、図書館、文書館、公民館、その他文化施設等の学芸員・司書・アーキビスト等の専門職が行う、地域文化の保存・継承・発展等社会が抱えている多くの課題を解決するために必要な研究を支援します。 毎年度の研究期間終了後、審査選考を行い、優れた研究成果を挙げた方や、厳しい研究環境のなかで真剣に研究に取り組んだ方等、数名に「奨励賞」を授与しています。また、助成を受けた方には、将来、研究の成果等を海外で発表する際の旅費等の一部を支援する「海外発表促進助成」を設けており、専門家としてのステップアップと、国際的な舞台での活躍についても応援します。
2	助成対象となる研究	学芸員・司書・アーキビスト等が博物館・図書館・文書館等の生涯学習施設の活性化に資する調査・研究を求めます。また、動機と目的が明確であることと、広くその分野に役立つものを求めます。 また、所属とは別の機関や、大学、自治体等の異分野の機関・施設と連携した研究も歓迎します。 例) ● 障害者の芸術作品鑑賞に関する研究 ● 文化財保護に関する研究 ● 文化財の保存や活用に関する研究 ● 地域の特性・資源を活用しながら住民との協働により社会貢献が果たせる研究 ● 博物館・図書館・文化施設等の活性化に資する研究 ● 博物館・図書館の資料に関する基礎的または応用技術的な研究 ● 博物館・図書館・公民館等の現場における新たな学習教材・教育プログラムの開発・研究 ● 博物館・図書館・文化施設等の利用者支援に関する研究 ● 博物館・図書館・文書館等の収蔵資料の資料整理・体系化・目録化・デジタル化等の情報発信に関わる研究
3	募 集 対 象 者	博物館、美術館、資料館、文学館、科学館、植物園、動物園、水族館、図書館、文書館、公民館、青少年教育施設、社会体育施設、民間体育施設、劇場・音楽堂等、生涯学習センター、公民館類似施設、博物館類似施設、生涯学習施設(舞台、文化施設、コミュニティセンター)等に所属する学芸員・司書・アーキビスト等の専門職で、特に年齢は問いません。 なお、非常勤や嘱託等の方は、雇用期間内に調査・研究が終了することを条件とします。
4	助 成 上 限 額	1件あたりの助成限度額は、50万円を限度とします。

5	助 成 対 象 経 費	研究の実施に直接必要な下記費目に該当する経費を対象とします。 ● 研究費、旅費交通費、人件費、雑費
6	研 究 期 間	2027 年 4 月 1 日(木)から 2028 年 2 月 10 日(木)まで研究計画を遂行し、成果をとりまとめられる研究とします。
7	申 請 条 件	申請時、下記の条件を満たす必要があります。 (1) 申請者は、当該研究についての<u>推薦者は不要</u>です。 ※採択者の所属館長等関係者あてに採択の通知文を送付します。 (2) 同一年度に申請できる研究計画は、学術研究部門・実践研究部門を含め、1 人 1 件に限ります。 (3) 所属機関が、本来、自ら行うべき研究は、対象となりません。
8	助 成 条 件	研究期間中、助成条件を満たす必要があります。一部期間であっても助成条件を満たさない場合や、本助成対象となる研究の継続が不可能となった場合は、助成の取り消しとなり、原則として全額返還していただきます。 (1) 日本所在の大学、研究機関等に籍を置き、日本国内に居住していること。 (2) 研究期間中に、日本以外の国へ留学を行っていないこと。 (3) 本助成に申請した研究と実質的に同じ内容または重複する内容の研究に対し、他の助成団体等から助成を受けていないこと。
9	申 請 方 法	申請は助成 Web システムで行います。他の方法では受け付けられません。 申請方法について詳しくは、「申請マニュアル」を確認してください。
10	申 請 期 間	2026 年 9 月 15 日（火）から 2026 年 10 月 15 日（木） 17：00 までに申請を完了させたもの。 ※必ず、申請者本人が入力してください。代理人による申請は受け付けられません。 ※申請は、時間に余裕をもって行ってください。
11	選 考 方 法	学識経験者で構成する選考委員会で、審査選考（金額査定を含む）を行います。
12	選 考 結 果 通 知	申請に対する採否の結果は、2027 年 3 月下旬までにメールで通知します。<u>採択された場合は、申請時に登録された所属館長等関係者にも通知します。</u> 選考過程に対する問い合わせには、応じられません。

留意事項		
1	助成金の支払い・精算	決定した助成金は、申請者本人名義の指定口座に振込みます。所属機関等の口座には振込みできません。 研究完了後、研究経費支出額が助成金額に満たなかった場合は精算します。
2	報告書の提出	(1)「中間報告書」期限：2027年9月27日（月）まで 研究の進捗状況と経費の支出状況を取りまとめ提出してください。 (2)「完了報告書」期限：2028年2月15日（火）まで 研究結果と経費の支出を取りまとめ提出してください。（消印有効・期限厳守）
3	採択課題等の公開	採択した研究課題については、次の情報を公開しますので、あらかじめご了承ください。 《助成対象者の氏名・所属職名・国籍・性別・研究課題名・助成金交付決定額》
4	助成者の責務	研究では、得られた成果を広く社会に還元することが重要です。 本研究助成により得られた研究成果については、研究助成終了後も含め、積極的に論文発表を行い社会への情報発信に努めてください。
5	個人情報の取り扱い	「個人情報保護に関する法律」に基づき、本会 Web サイトにある、個人情報保護方針に沿って取り扱います。
6	その他	研究領域ごとに選考総評および助成実績を本会 Web サイトで公表していますので、必ずご参照ください。 申請に不備がある場合は受付できませんので、必ず「募集要項」「申請マニュアル」を確認してください。

注意事項
本助成は研究者の育成を主な目的としています。生成 AI の利用は、研究者に不可欠な独創性や創造性の向上を妨げる可能性があります。また、新しい発想や研究内容が、生成 AI を通じて外部に拡散されてしまう恐れもあります。先行研究のまとめについても、生成 AI の出力を使うことは正当な引用ではありません。自ら考え、自分の言葉で記し、責任を取れる研究提案としてください。

《問い合わせ先》

公益財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成係

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 5 F

E-mail : josei@jss.or.jp TEL : 03-6229-5365